



はやま



平成28年(2016年)

6月号

No.555

特集 共に暮らす仲間



特集 共に暮らす仲間 … 2
 はやまNEWS … 9
 子育てひろば … 12

健康情報 … 14
 教育委員会だより … 16
 町からのご案内 … 18

でんごんばん … 20
 葉山まちづくり展 … 22
 町長コラム … 23

(表紙：国際モスクラス世界選手権の選手たちと葉山町語学ボランティアの皆さん)

特集 共に暮らす仲間

葉山町には何人の外国人が
住んでいるかご存じですか？

町には310人の外国人が
住民登録し、一番多い割合を
占めるのがアメリカ、次に韓
国・朝鮮、中国となっていま
す（平成28年5月1日現在）。

また、2020年の東京オ
リンピック・パラリンピック
のセーリング競技が相模湾で
開催されることになり、今後
ますます外国人が葉山を訪れ
る機会も増えてきます。

国籍や文化の違う人が「暮
らしやすく」、「過ごしやすく」
なるには、どんなまちづくり
を行えばよいのでしょうか。

今月号は、外国人や国際交
流に取り組む人の言葉から、
様々な国籍・文化を持つ人と
共に暮らすことを考えます。



コーギーさん家族（右からアンソニーさん、万由ちゃん、達也くん、裕紀子さん）
裕紀子さんは葉山町語学ボランティア（*7ページ）に登録されています。

町を訪れた
外国人に質問！

葉山の印象は？

英語版葉山町ガイドブックを発行

HAYAMA – Where the Sea and Mountains meet –

外国人に「葉山の魅力やブランド」をもっと知ってもらい、何度も葉山を訪れてもらえるよう、英語版葉山町ガイドブックを制作しました。海と山に囲まれた風光明媚な御用邸の町、葉山の魅力を「海の青」、「田園の緑」、「食の黄」、「芸術・文化のピンク」と4色に分け、たくさんの写真とともに紹介しています。ガイドブックは葉山を訪れた外国人の方が手にとれるよう、湘南国際村や葉山マリーナ、図書館、葉山しおさい公園などに置いています。



問合せ 政策課 ☎内線331・336

中国

ニイハオ
你好



ジェン ワンジンさん
(総合研究大学院大学)
中国の四川省から日本に留学して半年ですが、**葉山の人はとてもハッピーな人が多い**です。大学の仲間とよくパーティーもしますよ。日本では塾の看板を多く見かけるので、みんな勉強熱心ですよ。葉山、特に大学のある湘南国際村は景色が良く、5月に咲くツツジはとてもきれいでお気に入りです。

インドネシア

スラマツ・ソーレ
Selamat sore



アニック ブディ
ダルマヤンティさん
(総合研究大学院大学)
日本はインドネシアよりも静かで、葉山は特別静かですね。富士山と夕日がきれいに見える森戸神社には何度も行っています。友人とハイキングに出かけることもあり、葉山には素敵どころがたくさんあると知ったので、**もっと外国人向けにアピールしてみても良い**と思いますよ！

フランス

ボンジュール
Bonjour



ブノワさん
日本各地を車で旅行していて、京都、奈良、滋賀などと巡ってきました。**その中でも葉山は、「透き通った海と海岸から見える富士山」がすごくきれい**なので気に入りました。また、皆さん親切に話しかけてくれることが嬉しいですし、日本食のお寿司も食べましたが、新鮮でおいしく、食べるのが止まりませんでした (笑)。

オーストラリア

ハロー
Hello



アランさん
国際モスクラス世界選手権出場のために来日しました。葉山はオーストラリアと比べて天気がよく変わり、湿度が高い。海水はすごくきれいですが、環境が違うためヨットの練習にも力が入ります。そしてヨットから海を眺めた時に、**町並みがシンプルでコンパクト、ごみがなくてきれいなところ**が良いと思いました！

海の青や田園の緑は葉山にたくさんありますが、芸術・文化をピンクで表現するのが大変でした。しかし、桜貝や夕日、しおさい公園の鯉など、葉山の素敵なピンクを発見できて一番好きなページになりました。また、写真提供や英訳の協力など、多くの皆さんと一緒に協働で作り上げた1冊ですので、大切にご覧いただきたいです！ (政策課 宮村聡美)

訪れた方にも葉山の魅力を守り続けていただけるよう、このガイドブックでは町を巡る際のマナーなども記載しています。また、町民の方には完璧な英語でなくて良いので、気軽に外国人とコミュニケーションをとっていただきたいと思います。簡単な語学講座なども予定していますので、皆さんと一緒に外国人の方を迎えましょう！ (政策課 妻鹿信之)

私たちが担当しました





許曉敏 (キョギョウビン) さん

出身：中国の雲南省
家族：夫と3人の子ども
仕事：中国語の講師
人柄：中国にある日本商社に10年勤めながら、日本語の語学学校にも通っていたという努力家！

葉山は子育てがしやすいところ

子育てする環境を考えると、葉山を選びました。私が生まれた雲南省は、春の町と言われる、一年中穏やかな気候で過ごしやすいところ。日本は湿度が高いですが、葉山は自然豊かでも過ごしやすく感じます。休日は海で遊んだり、家族で山登りをしたり。

子どもは中国でインターナショナルスクールに通っていたため、葉山に来た時は日本語を喋れなかったんです。そのため、学校の日本語指導で週に1回学びました。

その先生が親切で、日本語指導だけでなく、友人と離れて寂しい子どもの気持ちを汲んでくれたので、すごく助かりました。町内会の人も親切なので、私も日本語でのコミュニケーションが苦手なところもありますが、色々とお助けしてもらっています。

毎日のお弁当作りや授業参観など慣れないこともありませんが、周りの人が親切なことで、子どもがすぐ新しい環境に慣れている姿を見ると、私も頑張ろうと思えます。

葉山スタイル



ロバート フラーさん

出身：カナダ
経歴：1990年に友人を訪ねて横須賀市秋谷へ、その後結婚し、景色を気に入った葉山に転入
人柄：バス停で隣に立った外国人に話しかけて友人になるほどの社交家！

美しい景色をみんなと共有したい

カナダは山と湖、葉山は山と海、と自然環境が似ています。また、住んでいる人の《働く時は働いて、休む時は思いっきり休む》という生活も似ているかも！カナダはどこに行くのにも車でしたが、葉山は歩いて海や山やレストランどこにでも行けるコンパクトさもお気に入りです。どんなに仕事で疲れて帰って来ても、逗子駅から帰る途中で「オフ」になります。8年前にイギリスの友人リチャードと「葉山ハッシュハ

ウスハリアーズ」というゲーム感覚でランニングができるスポーツクラブを立ち上げました。葉山の美しい景色をランニングし、その後に食事やお酒を楽しみながら感想を共有しています。当初は10人も満たないクラブでしたが、今では色々な国籍のメンバーで、多い時は40人ほどが参加しています。毎月開催しているので、葉山の皆さんにも是非参加していただきたいと思っています (詳しくは「葉山ハッシュ」で検索！)

あたたかな気候と人々と

スイスに比べて葉山の温暖な環境は農業がしやすく感じます。農業の面白さは、一見雑草のように見えて草刈りで捨てられてしまうような花や草も、その根を洗って乾かすと美味しいものに変身する。ゼロから本を読んで、時間をかけて育て、調理し、それが喜びにつながります。葉山のように静かでのんびりした場所は、農業をやるのにぴったり。草刈りの合間に四つ葉のクローバーを見つけるなんていうのも素敵でしょう。

畑は近隣農家の方から「是非使ってください」と声をかけられ、借りているものです。私は同じカボチャでも日本の種、フランスの種、と色々実験してみているんですよ。その結果を近所の人に話したりと交流する機会は多いです。

仕事を引退したら、今以上にずっと集中して農業をしたいと考えています。今は千葉にも畑があり、週に1日行くのですが、これからも2箇所の畑を大切に育てながら、健康に気をつけて暮らしていきたいですね。



コーレル クノー エルネストさん

出身：フランス生まれスイス育ち
経歴：20代で来日し、東京や鎌倉を経て2000年から葉山町在住
仕事：アロマテラピー原料の輸入卸業
人柄：エゴマやハーブなど数十種類の植物を独自に調べる研究家!

町に住んでいる
外国人に取材!

わたしたち

外国人と出会う機会が欲しい

留学時代は、日本語も話せず緊張していましたが、大阪の人はオープンな性格で、とても親切にしてもらったことを覚えています。岩手でも近所の人気がかけて料理などを持ってきてくれたので、日本は暮らしやすい国だという印象がありました。

定年退職後の住まいとして葉山を選んだのは、東京に住んでいる頃から夏に遊びに来ていて、静かな雰囲気や海の景色を気に入ったからです。今もお天気の良い日には散歩したり、海辺で読書したり、落ち着いた雰囲気の中で過ごせることを嬉しく思っています。

日本人の友人はたくさんですが、まだ外国人の知り合いは多くありません。どんな人がいるのかもわからないくらい。ドイツでは約2割が外国人だったので、同じ環境の人がいたら良いなと思うことはありますよ。また、外国在住の経験がある人も葉山には多いと聞くので、そんな人たちや外国人同士が出会える場が月1回などがあると嬉しいですね!



ダウシュ 三浦 ハンナさん

出身：ドイツ
経歴：大学で大阪に短期留学し、その後岩手で外国人講師として勤め、日本人と結婚。退職後に葉山へ
人柄：ドイツ語・日本語・英語・フランス語・ラテン語が話せる勉強家!